

九州観光の魅力 英語でスピーチ

崇城大



九州各地の魅力を英語で
アピールする高校生たち

九州の高校生が、英語で九州観光の魅力をアピールするコンテストがこのほど、熊本市西区の崇城大で開かれた。県内のほか、福岡、長崎、宮崎、鹿児島各県から書類審査を勝ち抜いた16校が参加。5分の持ち時間で踊りなどのパフォーマンスを交えて競った。

玉名高1年の手島咲さん、村上璃沙子さん（いずれも16）は、阿蘇や島原半島を自転車で巡るツアー

のガイド役になりきり、道中の名所や名物料理を紹介して「プレゼンテーションスキル賞」を受賞した。2人は「日本を訪れる外国人が増えているので、熊本をしっかりと案内できるようにしたい」と話していた。

（前田淳）